

カットモード

ER511P

保証書付

保管用

取扱説明書

もくじ



- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読み
のうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」(2~5ページ)
は、ご使用前に必ずお読みいただき、
安全にお使いください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」など
の記入を必ずお確かめのうえ、お受け取り
ください。

安全上のご注意

2

ご使用の前に

6

- 使用上のご注意 6
- 各部のなまえ 7
- スライドアタッチメントについて 8
- 刈り高さアタッチメントについて 10
- スキ刈りアタッチメントについて 11
- カットの前の準備 12
- カットモードの使いかた 13
- 基本的なヘアカットのしくみ 18

ヘアカットのしかた

20

- ショートヘアー 20
- 刈り上げヘアー 24
- ベリーショートヘアー 26
- 80mmよりも長いヘアースタイル 28

ご使用の後に

30

- 使い終わったら 30

お知らせ

32

- 定格・仕様／替刃・別売品のご紹介 32
- 修理を依頼される前に 33
- 保証とアフターサービス 34
- パナソニック電工お客様相談窓口のご案内 34

安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 : 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 : 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

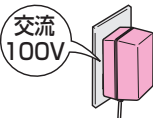

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)

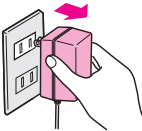



してはいけない
内容です。



実行しなければ
ならない内容です。

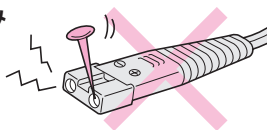
警告	
必ず守る	● 必ず交流100Vで使用する。 守らないと感電・発火のおそれがあります。 
	● アダプターにほこりが付着しないように定期的に掃除する。 ほこりが付着すると湿気などで絶縁不良になり、火災のおそれがあります。 

警告	
必ず守る	● お手入れの際は必ずアダプターをコンセントから抜く。 抜かないと感電のおそれがあります。 
ぬれ手禁止	● ぬれた手でアダプターをコンセントから抜き差ししない。 感電のおそれがあります。 
水ぬれ禁止	● 本体・電源アダプターは水につけたり、水をかけたり、水洗いしない。 感電・ショートのおそれがあります。 
水場使用禁止	● 風呂、シャワー室での使用や水洗い掃除を絶対にしない。 感電・発火・ショートのおそれがあります。
分解禁止	● 改造はしない。また、分解したり修理をしない。 火災・感電・けがのおそれがあります。 修理はお買い上げの販売店または、パナソニック電気お客様相談窓口の修理ご相談センターにご相談ください。 

⚠ 警告

- 器具用プラグにピンやごみを付着させない。

感電・ショート・発火のおそれがあります。

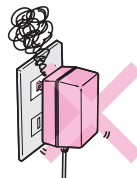


- 専用の電源アダプターで、他の商品を使用したり充電しない。また、専用の電源アダプター以外での使用はしない。

ショート・異常発熱による発火のおそれがあります。

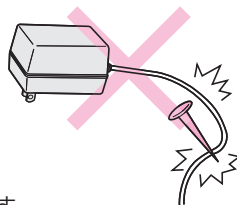
- コードやアダプターがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火のおそれがあります。



- コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。

感電・発火のおそれがあります。



- 吸込口や吹出口をふさいだり異物を入れない。異常発熱により、やけどのおそれがあります。

- 水のかかりやすい所（洗面台の上など）に置かない。絶縁劣化により感電や火災のおそれがあります。

- 乳幼児の手の届くところに置かない。付属品や取りはずしのできる部品などの誤飲による事故やトラブルのおそれがあります。



禁止

⚠ 注意

- 使用時以外は、アダプターをコンセントから抜く。守らないとけがや火傷、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

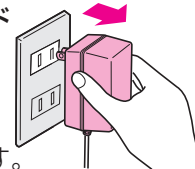
- ご使用前に刃に必ず注油をする。守らないと髪を引っ張り肌を傷つける原因になります。

- ご使用の前に刃の破損がないか確認する。

守らないと肌を傷つける原因になります。



- アダプターを抜くときは、コードを持たずに必ずアダプターを持って抜く。コードを持って抜くと、感電・ショートの原因になります。



- 髪の毛を刈る目的以外には使わない。守らないと肌を傷つける原因になります。



- 耳や肌に凹凸がある部分（コブ、傷、できものなど）に直接刃を当てない。耳や肌の凹凸部を傷つける原因になります。



- 肌に刃を強く押しつけない。肌を傷つける原因になります。



必ず守る



禁止

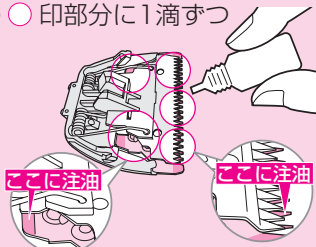
使用上のご注意

⚠ 注意

- ご使用前に刃に必ず注油をする。
守らないと髪を引っ張り肌を傷つける原因になります。

注油をする(5ヵ所全て)

- ○印部分に1滴ずつ



※注油をしないと

- 切れ味が悪くなる。
- 使用時間が短くなる。
- 刃が摩耗・焼きついたりして寿命が短くなる。
- 音が大きくなる。
- 刃の動きがにぶくなる。

※注油は、付属のオイルまたは専用オイル(別売)をご使用ください。

※刃の取りはずしかた **P30参照**

整髪剤がついていたり、髪がぬれた状態で使わないでください。

- 故障の原因になります
- 毛くずが十分に吸引できません。

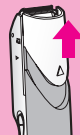
● アタッチメントご使用の場合は、正しく取り付けられていることを確認する。

● 刈り高さが正しいことを確認する。

髪の手切り過ぎの原因になります。

● スライドアタッチメントと刈り高さアタッチメントをご使用の場合は、毛くず飛散防止カバーが刃側にスライドされていることを確認する。(カチッと音がするまで)

毛くずが十分に吸引できません。



本体は、シンナー・ベンジン・アルコールなどではふかないでください。

- 故障や部品の割れ・変色などの原因になります。
- 薄めの石けん液でふいてください。

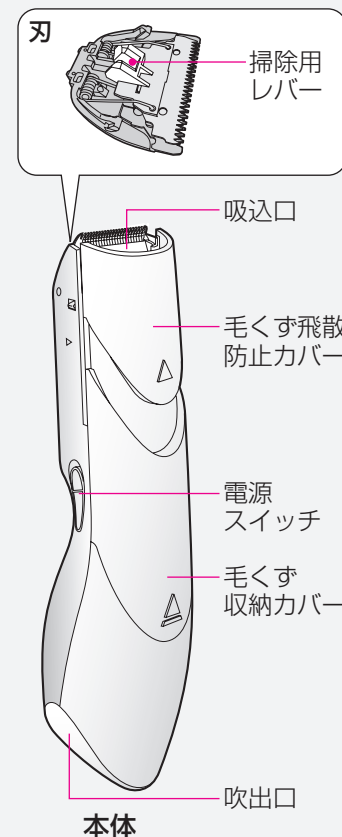


ペットには使わないでください。

湿気の多い場所に置かないでください。

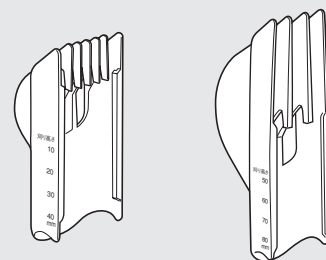
小さな子供の手の届く所に置かないでください。

各部のなまえ



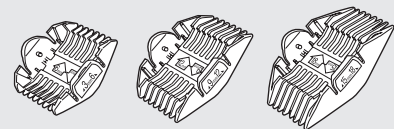
スライドアタッチメント

10mm~40mm 50mm~80mm

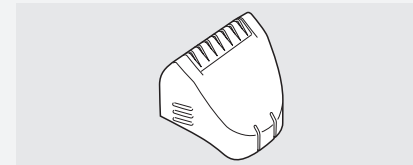


刈り高さアタッチメント

3mm/6mm 9mm/12mm 15mm/18mm



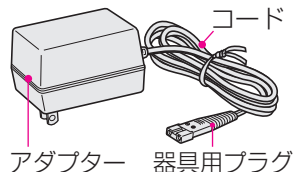
スキ刈りアタッチメント



付属品



電源アダプター



スライドアタッチメントについて

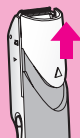
- 用途▶ 頭髪全体の長さそろえ、スソ仕上げ、丸刈り
- 機能▶ 8段階(10、20、30、40、50、60、70、80mm)の刈り高さそろえ

取り付け・取りはずしかた

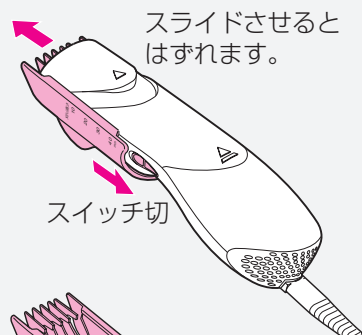
スイッチを「切」にして、アタッチメントを取り付け・取りはずしする

- アタッチメントご使用の場合は、正しく取り付けられていることを確認する。
- 刈り高さが正しいことを確認する。
髪への切り過ぎの原因になります。

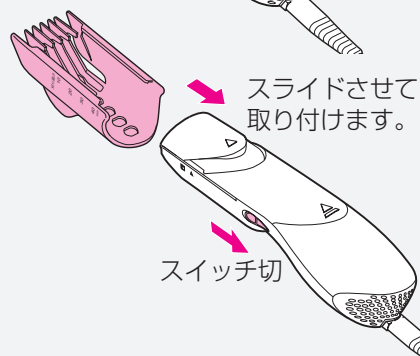
- スライドアタッチメントと刈り高さアタッチメントをご使用の場合は、毛くず飛散防止カバーが刃側にスライドされていることを確認する。(カチッと音がするまで)
毛くずが十分に吸引できません。



取りはずしかた



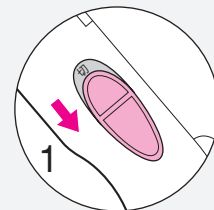
取り付けかた



刈り高さ調整のしかた

1 スwitchを切る 「切」に

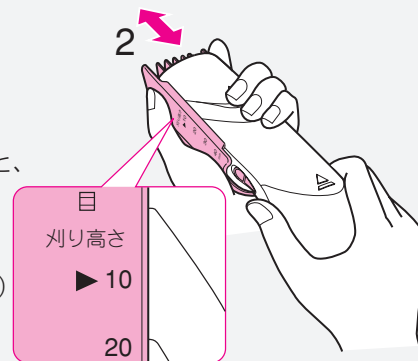
※スイッチが「入」の位置の状態ではアタッチメントが固定され、動かすことができません。



2 本体左側の▶とアタッチメントの刈り高さ表示を合わせ、刈りたい高さに調節する

※正しくセットされないと、スイッチが入りません。

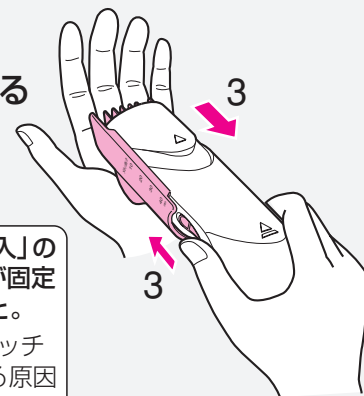
スライドアタッチメント
(10~40mm/50~80mm)
の刈り高さ表示



3 スwitchを「入」にし、アタッチメントが固定され、動かないことを確認する

※アタッチメントをかるく手のひらで押し当ててご確認ください。

刈り高さ調節後、スイッチが「入」の位置の状態ではアタッチメントが固定されていることを確認すること。
(固定されないと使用中にアタッチメントがズレて髪を切り過ぎる原因になります)



スライドアタッチメントについて

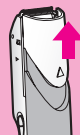
刈り高さアタッチメントについて

- 用途 ▶ 丸刈りやスソ仕上げ
- 機能 ▶ 6段階（3、6、9、12、15、18mm）の刈り高さそろえ

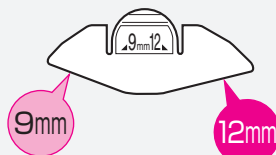
取り付け・取りはずしかた

- アタッチメントご使用の場合は、正しく取り付けられていることを確認する。
- 刈り高さが正しいことを確認する。
髪の手切り過ぎの原因になります。

- スライドアタッチメントと刈り高さアタッチメントをご使用の場合は、毛くず飛散防止カバーが刃側にスライドされていることを確認する。（カチッと音がするまで）
毛くずが十分に吸引できません。

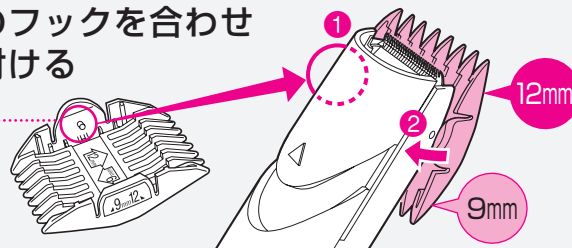


1 刈り高さを決める 【例：イラストは12mm用の場合】

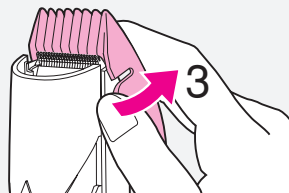


2 選んだ刈り高さアタッチメントに ①片側のフックを合わせ ②取り付ける

フック.....



3 はずすときは親指をかけて、 片側ずつはずす



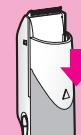
スキ刈りアタッチメントについて

- 用途 ▶ 髪量の調整（ボリューム落とし）
- 機能 ▶ スキ刈り

取り付け・取りはずしかた

- アタッチメントご使用の場合は、正しく取り付けられていることを確認する。
髪の手切り過ぎの原因になります。

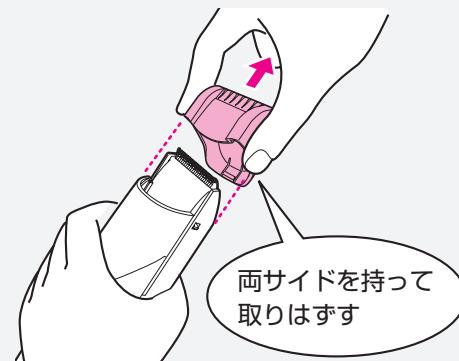
- スキ刈りアタッチメントをご使用の場合は、毛くず飛散防止カバーが刃とは逆側にスライドされていることを確認する。



取り付けかた



取りはずしかた



カットの前の準備

カットの前にタオルやケープまたはスキカルハット(別売)をかけ、髪を充分とかしてください。



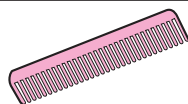
イスは

- ・なるべく座る位置の高いものを準備しましょう。
- ・あと片付けが簡単のようにビニールや、新聞紙を敷くと便利です。



クシは

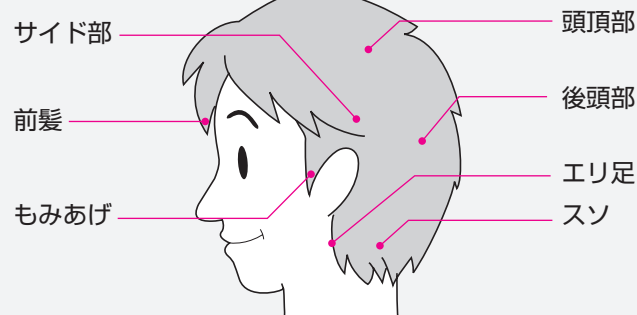
幅が大きめで厚みのあるものをおすすめします。



整髪剤がついていたり、髪がぬれた状態で使わないでください。

- 故障の原因になります
- 毛くすが十分に吸引できません。

カットする頭部のなまえ



カットモードの使いかた

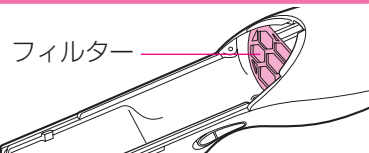


警告

- 必ず交流100Vで使用する。
守らないと感電・発火のおそれがあります。
- 風呂、シャワー室での使用や水洗い掃除を絶対にしない。
感電・発火・ショートのおそれがあります。

ご注意

- ご使用前にフィルターの破れがないか確認する。
フィルターに破れがあると、故障の原因になります。

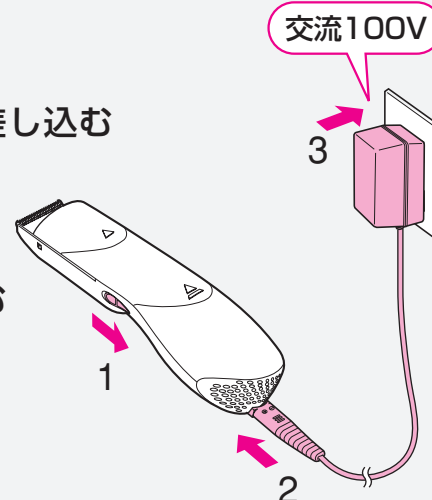


スライドアタッチメント、刈り高さアタッチメントを取り付ける場合アタッチメントを使わない場合(指間刈りや丸刈りなど)

1 スイッチが「切」になっていることを確認する

2 器具用プラグを本体にしっかり差し込む

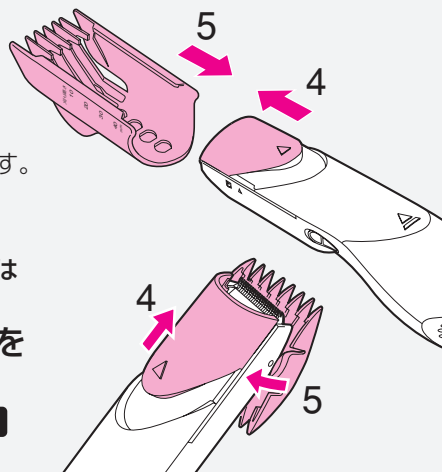
3 コンセントにアダプターをしっかりと差し込む



カットの前の準備／カットモードの使いかた

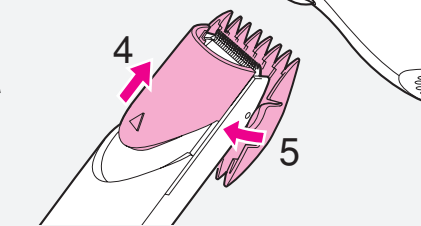
4 毛くず飛散防止カバーを刃側に動かす

※毛くず飛散防止カバーを下げたまま使うと、毛くずを吸引しないことがあります。



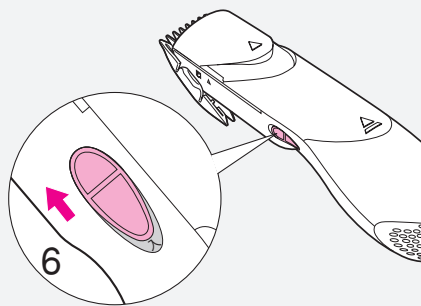
5 スライドアタッチメントまたは刈り高さアタッチメントを取り付け、刈り高さを調節する

※取り付けかた P8～10参照

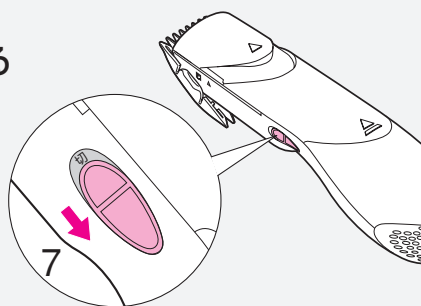


6 スイッチを「入」にして髪をカットする

※2cm以上の長さの髪の毛や1cm未満の極端に短い髪の毛を切ったときは毛くずが吸引されないことがあります。



7 髪のカットを終えたらスイッチを「切」にする



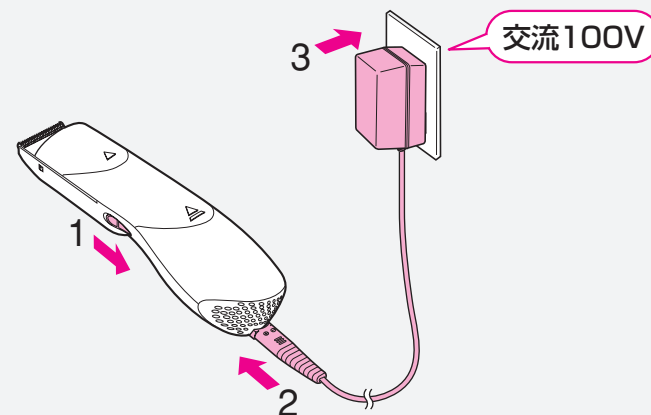
スキ刈りアタッチメントを取り付ける場合
アタッチメントを使わない場合(耳回り等、スライドカバーが邪魔になる場合)

アタッチメントを付けないで、本体のままでカットする場合の刈り高さは、約1.0mm以下になります。

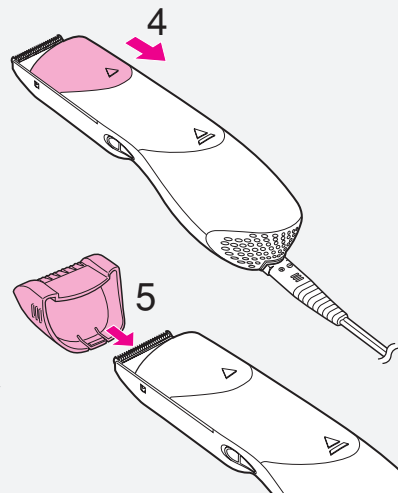
1 スイッチが「切」になっていることを確認する

2 器具用プラグを本体にしっかり差し込む

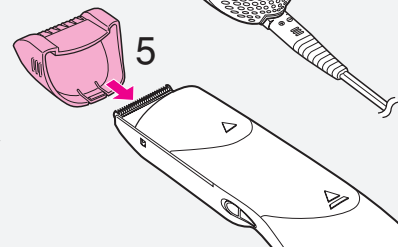
3 コンセントにアダプターをしっかりと差し込む



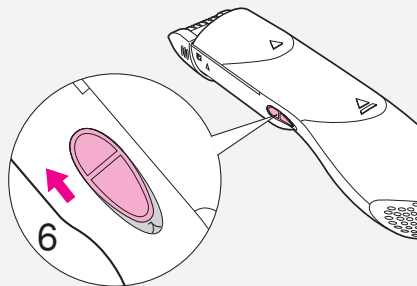
4 毛くず飛散防止カバーを
刃とは逆側に
スライドする



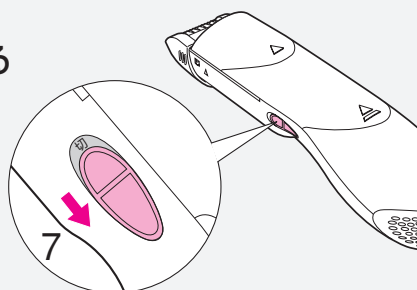
5 スキ刈りアタッチメントを
取り付ける
※取り付けかた **P11参照**
※アタッチメントを使わない場合
は手順6へお進みください。



6 スイッチを「入」にして
髪をカットする

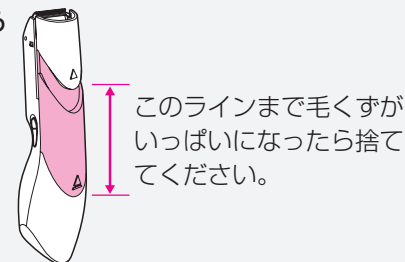


7 髪のカットを終えたら
スイッチを「切」にする
※スイッチを「切」の状態
で吸込口を下に向けると、
毛くずがこぼれますので、
ご注意ください。



たまった毛くずの捨てかた

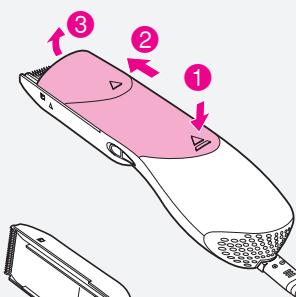
■毛くずがたまっているか確認する



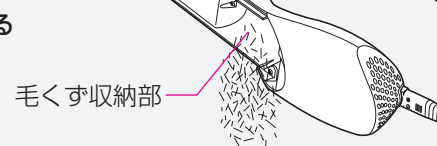
毛くずを捨てる回数の目安

頭全体をカット長さ10mmでカットした場合、約2～3回です。

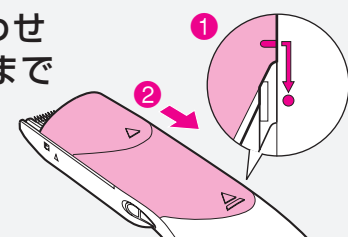
1 ①毛くず収納カバーの
△を押し、
②毛くず収納カバーを
刃側にずらし、
③持ち上げる



2 カットモード本体、
毛くず収納部に残っている
毛くずを
取り除く



3 ①本体右側の矢印を合わせ
②「カチッ」と音がするまで
毛くず収納カバーを
ずらす



カットモードの使いかた

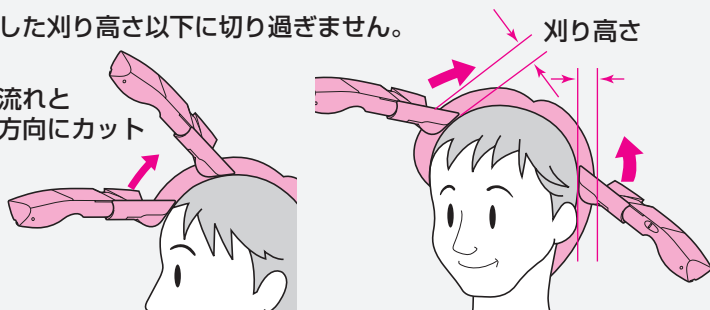
基本的なヘアーカットのしくみ

(アタッチメントを取り付けたとき)

刈り高さを調整してカット

- 設定した刈り高さ以下に切り過ぎません。

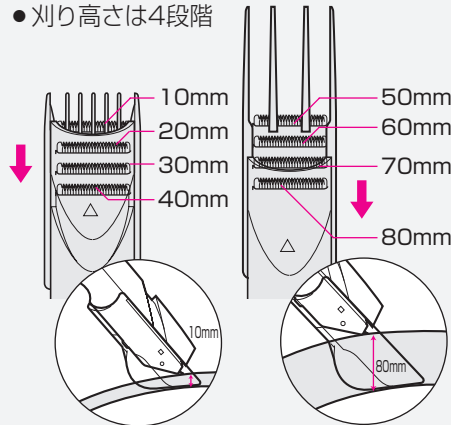
毛の流れと
反対方向にカット



※スライドアタッチメントで40mm以上をお使いになるときは髪をかき上げ、毛を立ててご使用ください。

スライドアタッチメント

- 刈り高さは4段階



刈り高さアタッチメント

- 3mm／6mm
- 9mm／12mm
- 15mm／18mm

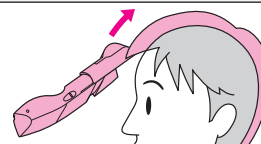


設定	毛の仕上がり長さ
スライドアタッチメント	
80mm	80～110mm程度
70mm	70～100mm程度
60mm	60～90mm程度
50mm	50～80mm程度
40mm	40～70mm程度
30mm	30～50mm程度
20mm	20～30mm程度
10mm	10～15mm程度
刈り高さアタッチメント	
18mm	18～20mm程度
15mm	15～17mm程度
12mm	12～14mm程度
9mm	9～11mm程度
6mm	6～8mm程度
3mm	3～5mm程度
アタッチメントなし	約1mm以下

- 設定した刈り高さより実際の毛の仕上がりは長めになります。

⚠ 注意

- ご使用の前に刃の破損がないか確認する。
守らないと肌を傷つける原因になります。
- 耳や肌に凹凸がある部分（コブ、傷、できものなど）に直接刃を当てない。
耳や肌の凹凸部を傷つける原因になります。
- 肌に刃を強く押しつけない。
肌を傷つける原因になります。



左図のように本体を反対向きで使用しないでください。
切り過ぎる原因になります。

もみ上げスソなどをそろえる

クシをガイドにはみ出す毛をカット



アタッチメントを付けず、
直に刃でカット
※アタッチメントを付け
ないで、本体のままでカッ
トする場合の刈り高さは、
約1mm以下になります。



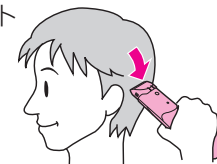
丸刈り・刈り上げ部分

スライドアタッチメントまたは
刈り高さアタッチメントを使用



髪をすく（髪量を少なくする）

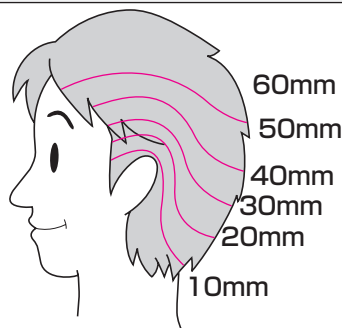
スキ刈りアタッチメントを使用
し、髪の上に軽く当てながら、
上から下へなでるように動か
してカット



※ ご使用になる前に刃に必ず注油してください。 **P6参照**
※ 髪をすくときは必ず、スキ刈りアタッチメントを取り付けているか確
認してください。髪を切り過ぎる原因になります。

ショートヘア

頭頂部は60mmに、サイド部を50～20mm、耳まわり～スソのキワを10mmで刈り上げるとスッキリとしたショートヘアに。

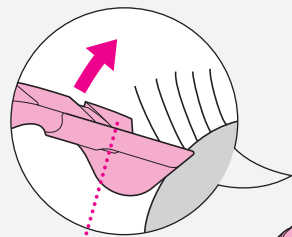


1 前髪～頭頂部のカット → スライドアタッチメントの刈り高さ60mmにセット

前髪～頭頂部を60mmでカット

ポイント

髪をかきあげ毛を立てせると本体がなめらかに動き、長さが均一になります。



ポイント

毛くす飛散防止カバーを刃側にずらす。

アタッチメントの先端部分を頭皮にそわせて動かす
● 毛の長さがそろうまで、何度もゆっくりとカット

2 サイド部～頭頂部のカット → スライドアタッチメントの刈り高さ60mmにセット

何度もゆっくりとカット

毛をカットする音が少なくなってきたら仕上がり

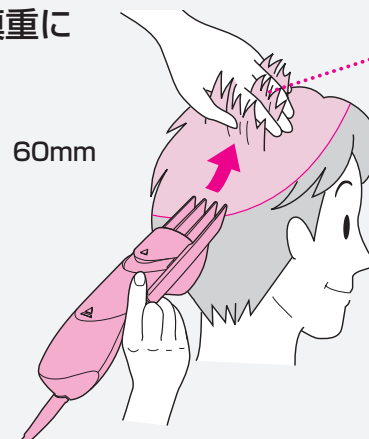


3 後頭部～頭頂部のカット → スライドアタッチメントの刈り高さ60mmにセット

ゆっくりと慎重に

ポイント

指で髪はさみ毛を立てせる



お願い：切れ味を保つため、カットの合間に毛くすを取り除き、刃に注油を行ってください。

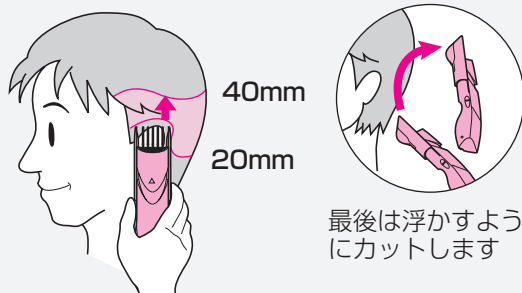
P30・31参照

毛くす収納カバーにたまった毛くすは、早めに捨ててください。たまりすぎると、吸引力が低下したり、こぼれるおそれがあります。

P17参照

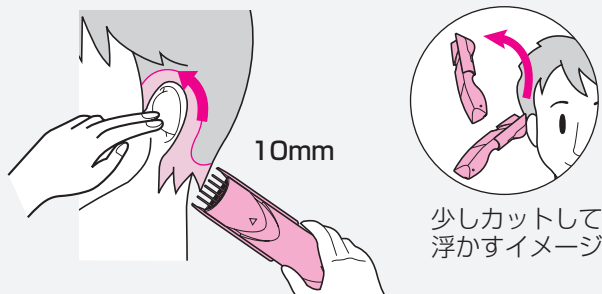
4 サイド部～後頭部のカット → スライドアタッチメントの 刈り高さ40～20mmにセット

40～20mm
でカット



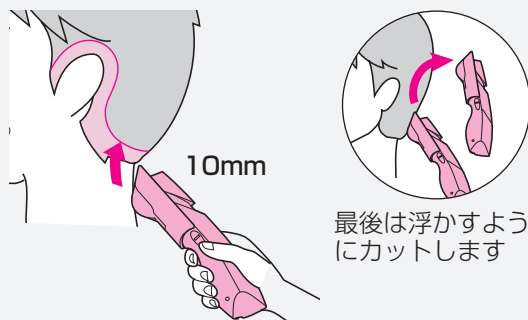
5 耳まわりのカット → スライドアタッチメントの 刈り高さ10mmにセット

耳を手で
たたんで



6 スソのカット → スライドアタッチメントの 刈り高さ10mmにセット

ゆっくりと慎重に
少しずつ



7 もみ上げ、スソのキワのそろえ → スライドアタッチメントをはずす

耳からの
ラインに
合わせて
刃先を肌に直接
当ててカット



8 耳まわりのそろえ → スライドアタッチメントをはずす

片手で耳をたたんで
耳の前と
後ろから
少しずつ

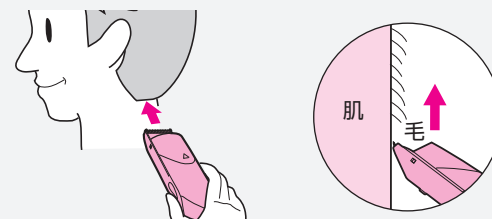


⚠ 注意

- 耳や肌に凹凸がある部分（コブ、傷、できものなど）に直接刃を当てない。耳や肌の凹凸部を傷つける原因になります。
- 肌に刃を強く押しつけない。肌を傷つける原因になります。

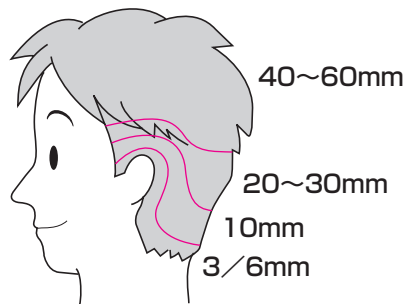
9 ウブ毛剃り → スライドアタッチメントをはずす

刃を肌に軽く当て
毛の流れに
逆らうように



刈り上げヘアー

前髪～頭頂部を60～40mmで、サイド～後頭部の生え際を3/6mmで刈り上げ。その間を10～30mmでつなげてさっぱりとした刈り上げスタイルに。

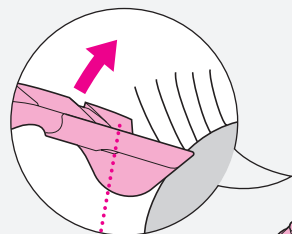


1 前髪・頭頂部・サイド・後頭部のカット → スライドアタッチメントの刈り高さ60～20mmにセット

60mm～20mmまで段階的に少しずつカット

ポイント

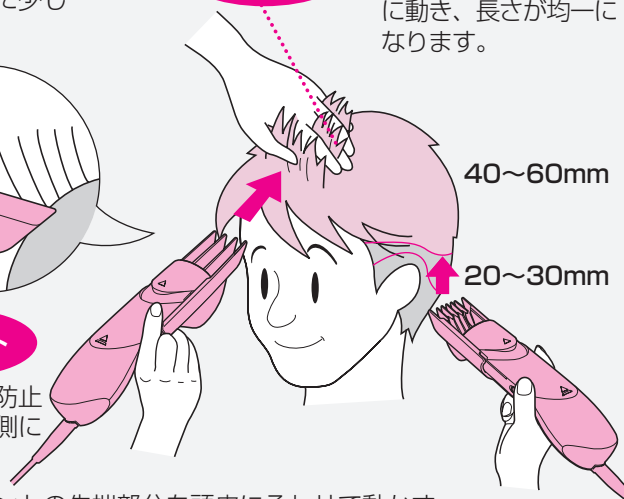
髪をかきあげ毛を立てると本体がなめらかに動き、長さが均一になります。



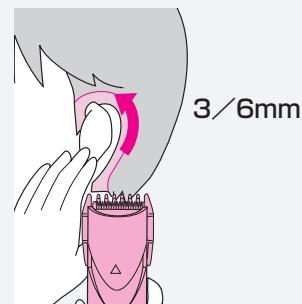
ポイント

毛くす飛散防止カバーを刃側にずらす。

アタッチメントの先端部分を頭皮にそわせて動かす
● 毛の長さがそろうまで、何度もゆっくりとカット

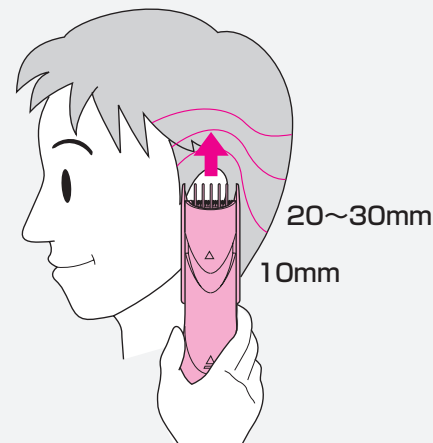


2 耳まわり～後頭部の生え際をカット → 刈り高さアタッチメント3/6mmをセット



3 サイド～後頭部のカット → スライドアタッチメントの刈り高さ10～30mmにセット

3/6mmで刈り上げた部分から10mm～30mmとつなげる



お願い：切れ味を保つため、カットの合間に毛くすを取り除き、刃に注油を行ってください。

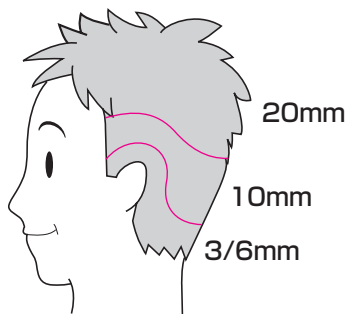
P30・31参照

毛くす収納カバーにたまった毛くすは、早めに捨ててください。たまりすぎると、吸引力が低下したり、こぼれるおそれがあります。

P17参照

ベリーショートヘア

前髪～頭頂部を20mmで、
サイド～後頭部の生え際を
3/6mmで刈り上げ。さか
い目部分を10mmでほかす
ようにカットすれば、カンタ
ンにベリーショートヘアース
タイルに。

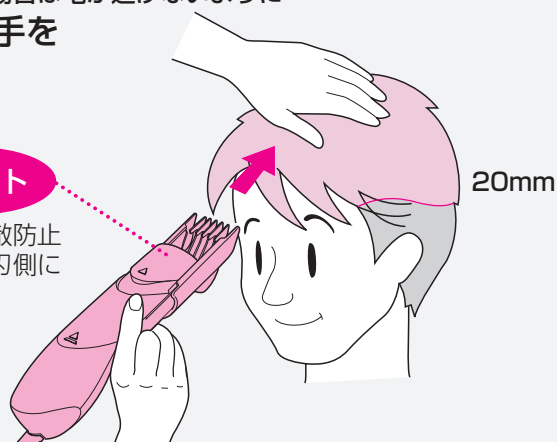


1 前髪～頭頂部のカット → スライドアタッチメントの刈り高さ20mmにセット

髪が長い場合は毛が逃げないように
反対の手を
そえて

ポイント

毛くす飛散防止
カバーを刃側に
ずらす。



お願い：切れ味を保つため、カットの合間に毛くすを取り除き、刃に注油を行ってください。

P30・31参照

毛くす収納カバーにたまった毛くすは、早めに捨ててください。たまりすぎると、吸引力が低下したり、こぼれるおそれがあります。

P17参照

2 耳まわり～サイド部のカット → 刈り高さアタッチメント 3/6mmをセット

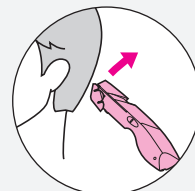
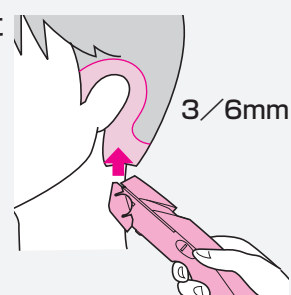
耳まわりは
手で耳を
押さえて



少しカットして
浮かすイメージ

3 スノ～後頭部のカット → 刈り高さアタッチメント 3/6mmをセット

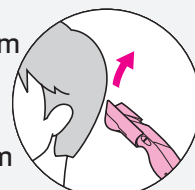
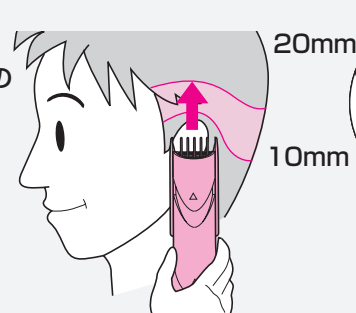
刈り上げ過ぎないように
ゆっくりと



最後は浮かすよう
にカットします

4 20mm～3/6mmさかい目のカット → スライドアタッチメントの刈り高さ10mmにセット

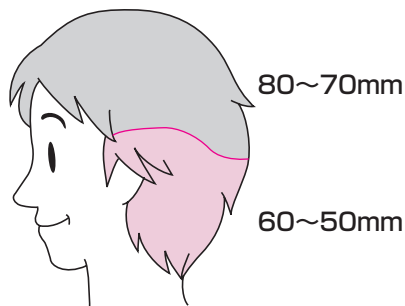
カット済みの
20mmと3/6mmの
さかい目を
10mmで
少しずつカット



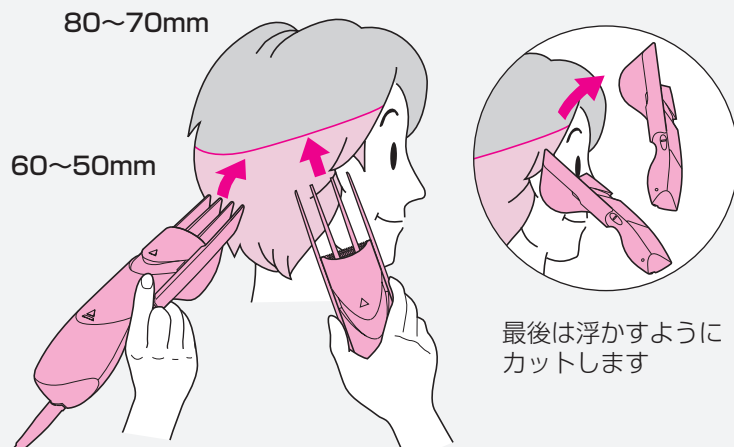
下から上へ

80mmよりも長いヘアスタイル

頭頂部はスキで少しボリュームダウン。サイド部を60～50mmで仕上げると、長めのヘアスタイルに。



1 前髪・頭頂部・サイド・後頭部のカット → スライドアタッチメントの刈り高さ80～50mmにセット



最後は浮かすようにカットします

お願い：切れ味を保つため、カットの合間に毛クズを取り除き、刃に注油を行ってください。

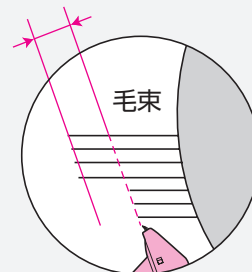
P30・31参照

毛くず収納カバーにたまった毛くずは、早めに捨ててください。たまりすぎると、吸引力が低下したり、こぼれるおそれがあります。

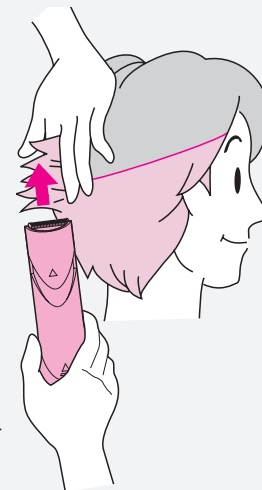
P17参照

2 段差がつき過ぎた場合 → スライドアタッチメントをはずす

さかい目の段差が目立つ場合は毛束を図のように必ず縦にすくいあげカット



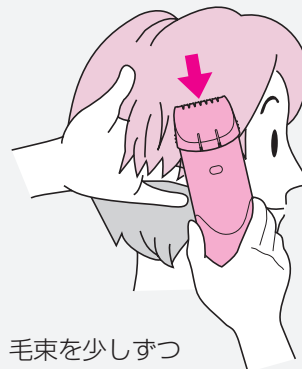
徐々に長くなるようにカットして段差をなくす



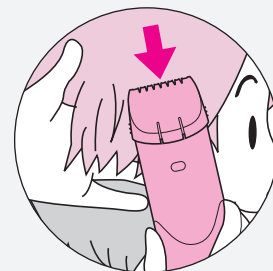
3 前髪～頭頂部

→ スキ刈りアタッチメント

80～50mmでカットしたさかい目をスキ刈りでなじませる



毛束を少しずつすくいながらカット



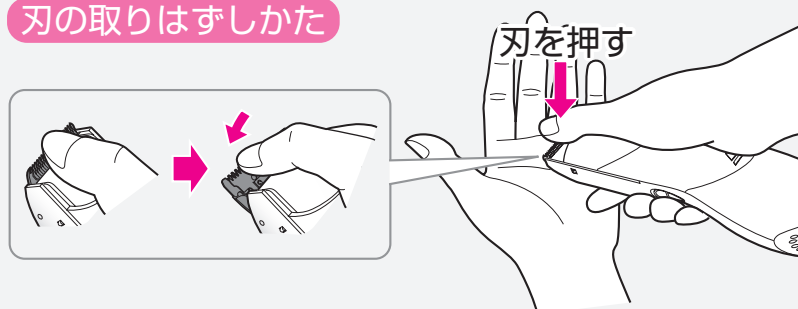
上から下へ動かす

使い終わったら

スイッチを「切」にし、器具用プラグを本体から抜いて

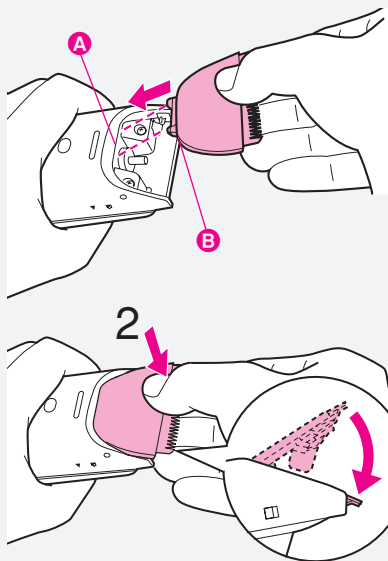
本体・刃のお手入れをする

刃の取りはずしかた



※刃が飛び出さないように、もう一方の手を添えてください。

刃の取り付けかた



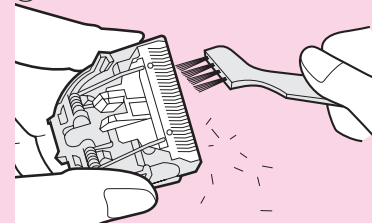
1 A 刃取付部に
B フック部を
はめ込む

2 本体に固定されるまで
押す
（「カチッ」と音がします）

お手入れ

水洗いはしないでください

① 刃の毛クズを落とす

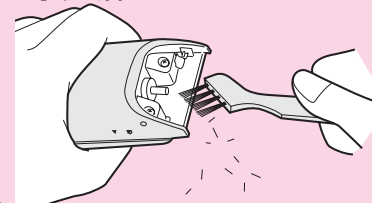


② 刃の間の毛クズを落とす

● 掃除用レバーを押さえながら

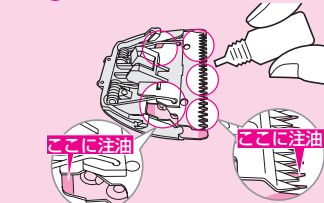


③ 本体の刃取付部の毛クズを 払い落とす



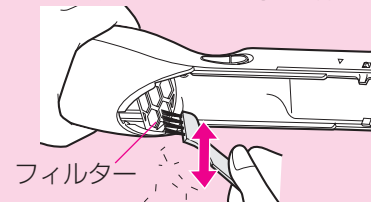
④ 注油をする(5ヵ所全て)

● ○ 印部分に1滴ずつ

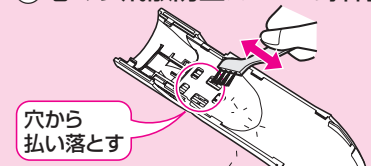


⑤ 本体の毛くず収納部のフィル ターの毛くずを払い落とす

● フィルターに毛くずがささっ
ている場合、しっかり払い落とす



⑥ 毛くず飛散防止カバーの掃除



- 刃の掃除は、毎回行ってください。（行わないと切れ味が悪くなります）
- 注油は、付属のオイルまたは専用オイル（別売）をご使用ください。
※注油しないと刃がさびたり、切れ味不良等の原因になります。
- 吹出口の掃除も適宜、行ってください。P33参照

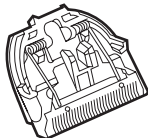
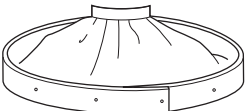

使い終わったら

定格・仕様

電源方式	交流式
定格電圧	AC100V 50/60Hz
定格容量	21VA
消費電力	約16.5W
質量(重量)	本体約230g (アタッチメント含まず)

替刃・別売品のご紹介

最寄りの販売店でお買い求めください。

替刃	スキカルハット	専用オイル
		
ER9603	ER006	ES003P

愛情点検

長年ご使用のカットモードの点検をぜひ！



このようなことはありませんか？

- コードや電源アダプターが異常に熱い。
- 動作中に異常な音、振動がする。
- 本体が変形していたり、こげくさい臭いがする。

お願い

故障や事故防止のため、使用を中止し、アダプターをコンセントから抜いて、必ず販売店にご相談ください。

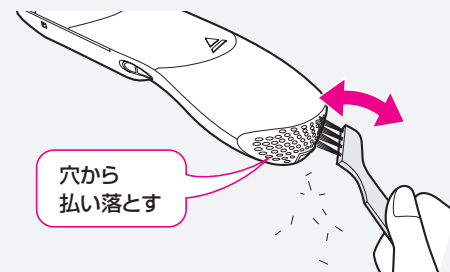
修理を依頼される前に

下記点検をお願いします

症 状	考えられる原因	処 置
切れ味が悪くなった	刃の寿命 約2年 (1回あたり約20分、月2回使用として)	販売店で替刃をお買い上げください
	刃のお手入れがされていない	刃の掃除と注油をする P30・31参照
動作しない	アダプターや器具用プラグが確実に取り付いていない	アダプターや器具用プラグをしっかりと差し込む
吸引が弱くなった	毛くず収納カバーに毛がたまっている	毛くずを捨てる P17参照
	フィルターが目づまりしている	掃除をする P30・31参照
吹出口内部に毛くずがたまった	長年お使用の場合や、細い毛をカットした場合、毛くずがたまる場合があります。	吹出口内部をブラシ掃除する 下記参照
スキ刈りアタッチメント／刈り高さアタッチメントが破損した、紛失した オイル・ブラシを紛失した、使い終えた フィルターが壊れた		販売店に取寄せをご依頼ください

処置後なお異常がある場合は、本体と電源アダプターをセットで点検をご依頼ください

吹出口の掃除



保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書について

保証書はこの取扱説明書についておりますので、必ず「販売店、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間はご購入日から1年間です。(ただし、刃は保証の対象外です。)

補修用性能部品の保有期間 5年

当社はこのカットモードの補修用性能部品の製造打切り後、5年間保有しています。

性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の33頁をご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ずアダプターを抜いてからご購入の販売店にご依頼ください。

●保証期間中は

ご購入の販売店まで保証書をそえて本体と電源アダプターをご持参ください。

保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

ご購入の販売店にご相談ください。修理によって製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずご購入の求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などで困る場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

●修理に関するご相談は………

●使いかた・お手入れなどのご相談は………

修理ご相談センター	
ナビダイヤル (全国共通番号)	ハイ 365日 0570-081-365
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。 365日/受付9時～20時	
ただし、携帯電話・PHS・IP・光電話等は下記の電話番号へおかけください。	
大阪	☎06-6906-1090
札幌	☎011-261-6401
東京	☎03-5392-7190
福岡	☎092-622-0531

パナソニック お客様ご相談センター	
電話	365日 0120-878-365
ダイヤル	※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
■上記番号がご利用いただけない場合…	06-6907-1187
■FAX	フリーダイヤル 0120-878-236
※ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。	
※☎印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通話料は弊社負担です。	
※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。	

※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。

<http://panasonic.co.jp/cs/>

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック電工株式会社およびパナソニック電工グループ関係会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承ください。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社

製造元 パナソニック電工株式会社 ビューティ・ライフ事業部

〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2008-2010

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に本書を添えていただきご購入の販売店にお申し付けください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼等は、ご購入の販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、ご購入の販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

カットモード保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	ER511P		
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間 (ただし、刃は除きます)		
※ お買い上げ日	年 月 日		
※ お客様	<div>ご住所 お名前 電 話 () —</div> <div>見 本</div> <div>様</div>		
※ 販売店	住所・氏名 電 話 () —		

パナソニック株式会社
製造元 パナソニック電工株式会社 ビューティ・ライフ事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL(0749)26-7890

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡してください。